

## バンダイナムコグループの経営戦略について

### 1. 経営基本方針

バンダイナムコグループは経営資源である人材、資金、知的財産、情報を横断的に有効活用することによって、既存事業領域における拡張と新規事業の創出を進め、グループの企業価値最大化を目指します。

### 2. 戦略の骨子

#### ① キャラクターマーチャンダイジングとコンテンツ開発力の融合

バンダイのキャラクターマーチャンダイジングのノウハウとナムコのコンテンツ開発力とを融合し、新商品やサービスの開発による顧客層の拡大、ブランド価値の向上を図ります。また、世界市場において、北米での展開に強みを持つナムコと、欧州・アジアに強みを持つバンダイの統合により、地域的な補完を図り、ワールドワイドに展開できる新たなビジネスモデルの構築にも積極的に取り組んでまいります。

##### a トイホビーグループ

ナムコが保有するゲームソフトのキャラクターを、バンダイが多岐にわたる事業分野で展開することにより、キャラクターマーチャンダイジングの更なる強化を図るとともに、新規顧客層の獲得を目指します。

##### b コンテンツグループ

ゲームソフト事業においては、バンダイのキャラクターマーチャンダイジングのノウハウと、ナムコの技術開発力の融合により、更に魅力あるゲームソフトを開発し、ワンコンテンツ・マルチユース展開を強化するとともに、家庭用ゲームソフトにおいて世界市場に向けマルチプラットフォームで展開してまいります。また、ネットワーク事業においては、ナムコとバンダイグループのノウハウを融合し、より魅力的なコンテンツを開発・提供してまいります。今後両社の持つ豊富なコンテンツを有効活用することにより、更なる会員数の獲得を目指します。

##### c アミューズメントグループ

ナムコの店舗網にバンダイグループの店舗が加わることにより、アミューズメント業界における高い地位を確保します。また、バンダイの事業を、ナムコの店舗網を活用して展開することで、集客力の向上とキャラクター認知の訴求を図ってまいります。

これらにより、安定した事業ポートフォリオによる収益基盤の更なる強化を図るとともに、地域補完により全世界レベルでの更なる事業拡大を図ってまいります。

#### ② 重複分野の合理化によるコストシナジー

両社グループで重複している事業部門や間接部門における効率化・コスト削減を図るとともに、将来的にはスケールメリットを活かした物流網などの構築を通じて、利益率の向上を図ります。

### 3. 統合のスケジュール

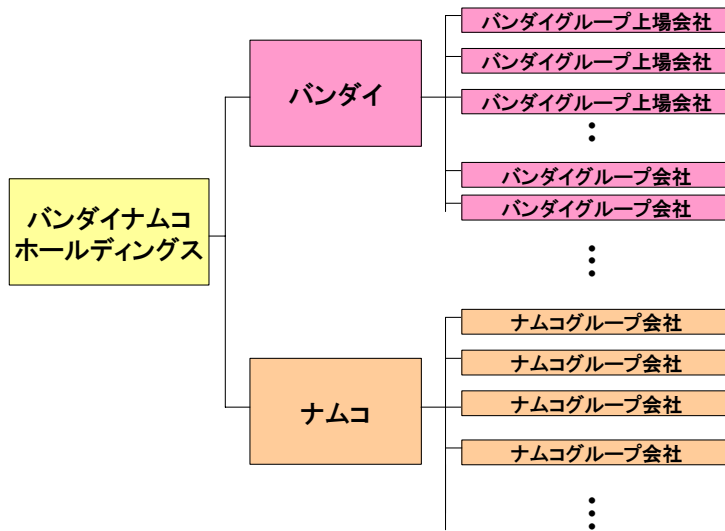
ナムコおよびバンダイは、平成17年9月29日（予定）の株式移転により、持株会社を設立し、両社はその傘下に入ります。なお、設立にあたりましては、それぞれの定時株主総会に議案を提出し、株主各位におはかりいたします。

今後、両社の独自性・自立性を維持しながらも新しい企業グループに向けた事業の再編を検討してまいります。中期的には、①トイ事業を中心としたトイホビーグループ、②ゲームソフト事業やネットワーク事業を行うコンテンツグループ、③施設運営事業を行うアミューズメントグループの3グループを中心に相互にシナジー効果を発揮できる最適グループ体制を目指します。

### 4. 持株会社の組織と機能

統合新会社である持株会社は、ナムコおよびバンダイをはじめとする企業グループ全体の戦略立案機能を担当する予定です。具体的には、グループ全体の経営目標、中長期経営計画、グループ事業戦略等を立案し、それにとまなう支援と、運営・管理を行います。この持株会社の下、ナムコ、バンダイおよびその他グループ関連企業は相互に協力を行いながら、各社の事業戦略に基づき、グループ全体の発展に寄与していくこととなります。

<平成17年9月末のイメージ図>



<中期目標>

